

7月例会 吾妻山(1238m)・比婆山(1264m) 広島県

実施日 2019(令和元)年 7月4日(木)

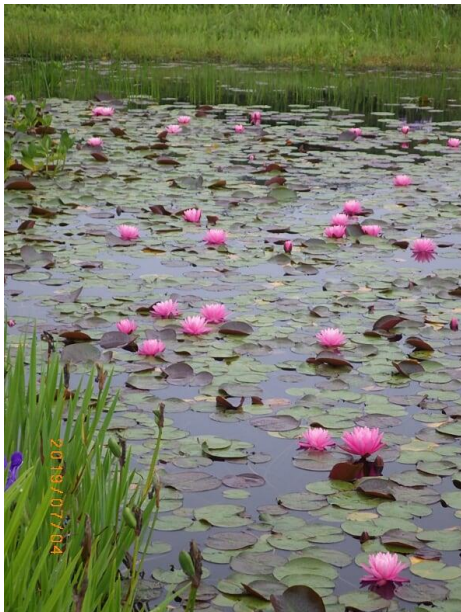
天候 小雨後曇り後晴れ

参加者 CL: 佐々木 SL: 高井 梶原

桑野 小林陽 船越 近藤嗣 山本康 小林宮 山本和 山本信 近藤浩 井上 秋山 神山 西崎
佐藤綾 山本百 小林東 藤川豊 藤川神 川島 水畑 永谷 喜多 木下 真野 前田
(男性11・女性17 合計28名)

行程 岡山駅西口発(6:00) ⇒ 岡山IC ⇒ 北房経由(県北4名乗車) ⇒ 休暇村ロッジ着(9:00)トイレ・開会行事・体操 出発(9:40) ⇒ 吾妻山(10:40) ⇒ 大膳原(11:30~12:00 昼食) ⇒ 比婆山御陵 ⇒ 比婆山古道入り口(15:00)閉会行事 ⇒ 北房経由(県北4名降車) ⇒ 岡山着(19:00)

概要 岡山から高速道路で北房経由し県北の4名合流。吾妻山休暇村ロッジに到着するまえに小さい雨がポツリポツリと降ってきた。ロッジにてトイレをすませカッパ・スパッツ・ザックカバーをつけて、開会行事・体操・新人紹介をすませ出発。雨と見通しの悪いガスの中を歩き始める。



登り始めは芝の草原の中、すぐに原池が見える。見事な白と濃いピンクのスイレンが、迎えてくれる。ミツガシワの葉もいっぱいある。草原を過ぎると雑木の登山道へ。



30分も経つと雨が上がり、衣服調整でカッパを脱ぎ暑さが楽になる。色々な花が楽しませてくれる。ヤマアジサイ、アザミとイブキトラノオ、可憐なササユリ、ウツボグサ、ギボウシ、セリなど。草原が終わると急坂の木段がしんどい。下を振り返ってみるとガスの合間にロッジの赤い屋根と草原が見えている。

吾妻山頂上では、残念ながらガスにて眺望は、全くなし。赤いレンゲツツジが咲いていた。ここからは広く開けた下りの道、目の前に大きな山が見えている。青空も見え始め気持ちがいい。大膳原にて少し早い昼食。ブナの林を通過して比婆山御陵へ。古いイチイの木がたくさんある。





巨岩、護符の水、命神社（みことじんじゃ）、産子の岩戸と呼ばれる巨岩もおもしろい。下山はブナの林の中、木漏れ日がきれい。最後は杉の植林の中を下りると比婆山古道と書いてある大きな石碑のある登山口にでる。移動して待ってもらっていたマイクロバスに乗って帰路につく。登山道が整備されて歩きやすく、歴史が古い山。多くの花も楽しませてくれた。早くに雨がやんで青空も見えて良かった。（梶原 記）



アザミとイブキトラノオ



ササユリ



ウツボグサ



ギボウシ